

本多わかば公園の井戸の濁りの原因究明を



新海 京王バスがぶんバス事業より撤退したいという申出があった。4ルートの方の対応は。
建設環境部長 京王バスより本多ルートを令和7年3月31日で終了するとの届け出が出されました。近隣の事業者へ引継ぎを打診したところ対応可能との事業者がありましたので、協議を進め4月1日からの運行手続きを進めます。
新海 残り3ルートの引継ぎも確実に願いたい。
新海 本多わかば公園の井戸は以前より濁りが見られる。水質検査の状況について伺いたい。
総務部長 毎年1回水道法に基づく11項目と有機フッ素化合物等の検査をしています。濁り度についても今年1月基準値を越えていました。

新海 原因については調査しているのか。
総務部長 現在濁り度は測定できませんが、原因の特定は仕様書に無いため対応できていません。
新海 ぜひ仕様書に入れて原因特定をお願いします。また直近の町会の検査でくみ出し200回を越えると濁り度が増すことが分かりました。検査では200回を越えてからの水を使用して下さい。
総務部長 十分に水をくみ出してから検体を採取するようにしたいと考えております。
新海 8月30日の豪雨で元町用水が冠水しました。状況についての説明をお願いします。
建設環境部長 大雨の影響で8月31日に真姿の池から元町用水への水路で溢水が発生し、水路

自由民主党国分寺 新海 栄一



脇の歩道や民家の庭に湧水が流入しました。直ちに護岸全体に土のうを積み、溢水箇所にはパレットを置くなど応急措置を取りました。
新海 異常気象で100ミリを越える大雨の可能性もある。今以上の抜本的な対策を願いたい。
建設環境部長 今回溢水が起きた場所は市民が水と触れ合うことのできる所ですので、これに配慮した対策も求められます。今後の発生も想定されるため、護岸の整備や川底の掘削等の他下水道へのエスケープルートの確保等状況にあった対策を講じてまいります。

一時保育、ファミサポの拡充 介護の人材確保



★もっと利用できる「一時保育」へ
星 市内の枠数はどうなっているのか。
市 4施設で定員枠数20人。その他、通常定員に「空き」のあるいくつかの保育所で「余裕活用型」を実施している。
星 1・2歳児の利用が特に厳しいとの声が寄せられている。定員枠数の拡大がなかなか進まない要因はなにか。
市 ①保育所内にスペースがない②保育士の確保が難しい③普段から保育している子どもの預かりではないので保育士の負担は小さくない。他の業務を減らし、保育士の負担軽減を進める必要がある。

星 拡大のために何を取り組んでいるのか。
市 各保育所と個別に意見交換を重ね、来年度にむけていくつかの保育所に「余裕活用型」を検討いただいている。
★ファミサポ拡充で子育て応援強化を
星 ファミリー・サポート・センターは、利用会員（保護者）1人に対して援助会員1人との組み合わせ。複数の援助会員と登録できるように変更し、ある援助会員の都合がつかないときには、他の方へお願いできる仕組みにしてほしいとの要望をたくさんの方からお聞きしている。
市 1人対1人にすることで、特定の援助会員への依頼の集中を避け、より多くの利用につな

立憲・ 市民フォーラム 星 いつろう



げていくと考えている。長時間の預かりの場合は、個別の状況に応じて複数の援助会員で対応している。
★訪問介護ヘルパーの確保・育成は急務
星 市内の2つの訪問介護事業所が、今年度に入り事業廃止となった。要因はなにか。
市 訪問介護ヘルパーの高齢化、新たな担い手確保の困難さ、報酬・採算性の課題がある。
星 どのような対策を考えているのか。
市 市内事業者の現状把握を行う。また市長会を通じて人材確保を国に要望する予定。

障害要因を減らし、生きる促進要因を増やす



■令和7年度予算は国分寺市ビジョンの初年度
皆 編成方針で特筆すべき点は？「選択と集中」とは大胆な発想提案を期待しているのか？
答 基金減少、地方債増加、経常収支比率の悪化と厳しい現状だ。職員一人一人が認識するとともに新庁舎での執務環境を最大限生かした新たな働き方を実践することがポイント。事業に精通している現場に近い所管課の大胆な提案を促している。**皆** 職員体制のゼロベースの構築とは？
答 現職員数が基準ではなく、業務量を基に必要な人員をゼロから算出すること。
皆 専門職等欠員が出ないよう早めの対応を！
■「国分寺市ハラスメント防止方針」
皆 委託

受託者の関係で市が客になる場合、カスハラにならないようすべきだが本方針は適用するか？
答 問題解決に向け努力するものだ。当事者同士での解決が困難な場合、組織として対応する。
■四障害者団体・市・議会共に20年以上前に建設された障害者センターは期待が高い施設だ。現状の課題に即した運営を？
答 当初とは役割の変化を認識する。慎重に研究を進めていく。
■生きるための障害要因を減らす取組が大事
皆 自殺対策にSNS等の活用をしている民間事業者と協定結び、24時間365日の相談体制を。無料で公開され24時間いつでも利用可能な子ども・若者向けのウェブ空間の居場所「かくれて

立憲・ 市民フォーラム 皆川 りうこ



しまえばいいのです」の活用を。
答 事業者との連携や市のHPとのリンクも検討する。
■おくすりシートの回収事業に取り組むように
答 市内薬局、取組事例など確認する。
皆 市民からごみ減量、プラ削減のアイデアを募集の上、HP、SNS等で紹介して見える化を。
答 他自治体の状況確認や廃棄物減量推進委員の協力も得て積極的な情報発信していきたい。
■砂川用水親水施設の更なる充実、拡大と市の観光スポットにせよ。
答 H8に整備終了し親水機能の確保されている。要望として受け止める。

市民の健康向上と事業の効率化を！



1、会計年度任用職員について＝国が5年公募制を廃止し、多摩26市でも撤廃している市が続いている。当市でも撤廃すべきと考えるがいかが？⇒他市の動向を注視して慎重に検討する。
2、婦人科検診について＝受診率が東京都の平均より乳がんは5.2ポイント低く子宮がんは0.2ポイント高い。ナッジなどを活用して受診率向上に努めていただきたい。
3、健康ポイント事業について＝誰でも使いやすいアプリでインセンティブをつけて導入していただきたい。⇒先行事例を確認して検討する
4、四小の通学路について＝1月から庁舎が移転するので児童の登校時に交差点で人、自転車、

車の交通量が増加する。安全第一で通学路を検討していただきたい旨伝えてあるがまだ四小と協議中のことだ。早く決めて保護者、児童に知らせていただきたい。どれくらい交通量が増えるのかシミュレーションすべきだ。また、しばらくの間交通誘導員を配置してはどうか？⇒職員については自転車の場合、横断歩道は降りて通行するように指導する。交通誘導員は他校の見守りの方の気持ちもあるので難しい。職員の通行が増えるので見守る大人の目が増える。
5、ごみの減量について＝プラごみの有料化に伴う減量効果について検証していただきたい。
6、空き家対策について＝空き家バンクの登録

立憲・ 市民フォーラム 及川 妙子



数と成約数が少なすぎる。経済課で空き家・空き店舗を活用した創業支援や社協でも空き家を活用した居場所づくりをしている。ばらばらでなく組織的に機能的に事業を展開してはいいか？⇒まちづくり推進課を結節点として連携しているので体制は変えない。
7、都知事との懇談について＝西東京警察病院跡地の活用について実現性はどの程度か？また文化財（土器と瓦）の活用方法も考えるべきだ。⇒跡地については白紙だが早急に対応してほしいと東京都には申し入れしている。